

みんなの卓球

新日本スポーツ連盟
市原卓球連絡会
ニュース No.57
発行者 伊藤猛明
ichihara.tt@mbn.nifty.com

お見舞い申し上げます

東日本大震災から1年とちか月となります。被害を受けたみなさまにお見舞いを申し上げますとともに、原発に頼らない安全な社会、被災者の要望にそった一日も早い復興を願っています。

私たちの連絡会は、昨年度に開催した卓球大会の成功などをうけて、引き続き「楽しい卓球大会をめざして」頑張っているところです。

さて、暑さが過ぎればスポーツの秋です。新日本スポーツ連盟では総合的なスポーツ競技大会、「東北復興支援第29回全国スポーツ祭典」が全国各地で野球、サッカー、バレーボールなど15種目で開催します。

卓球競技一般では、東日本大震災の被災地となった岩手県卓球協議会が運営中心となり11月24・25日、青森市・マエダアリーナで開催されます。年齢別は12月26・27日、

岡山県・桃太郎アリーナです。
私たちの連絡会からも上位入賞を目標に参加しますのでご期待ください。最後に、これからも世話人一同、一生懸命頑張っていますので、よろしくお願いします。

世話人代表

中村十三男



“2012”新緑卓球フェスティバル 市原オープンダブルス大会を開催

若葉が薫る5月4日、市原市中央武道館において「新緑卓球フェスティバル・市原オープンダブルス大会」を開催しました。この日、愛好家から全国レベルの選手298名がいつしよに卓球を楽しみました。
大会方法は、男女別にABCとクラスにわかれて、1ブロック7ペアでの総当りのリーグ戦です。同じ実力同士の対戦が多く、熱戦が繰り広げられました。



卓球大会風景

白井市から10名で参加された「クローバー」の木村さんは「朝6時に出発して頑張ってきたかいがありました。『みんなで楽しく』が勉強になりました。次回も皆で参加します」と語ってくれました。

入賞ペアは2面に掲載しました。

市原卓球連絡会 第17回定期総会開催

市原卓球連絡会は5月4日、第17回定期総会を市原市内で行いました。

2011年度活動報告と決算、2012年度活動方針と予算を討議のうえ承認しました。

今総会では来賓として、全国スポーツ祭典卓球大会千葉県予選会（団体戦）で優勝した「WRM」から全国大会では優勝を目指し、市原地域では卓球の発展のために各クラブへ技術指導を行っていききたいとの挨拶がありました。

続いて世話人9名、監査1名を選出し、世話人の中から世話人代表に中村十三男氏（再）を選出しました。

これからの活動として引き続き「楽しい卓球めざして」を合言葉に、だれでもが気軽に参加できる卓球大会を市原市中央武道館などで開催していくことを確認しました。

2012年市原オープンダブルス卓球大会の入賞ペア

男子

Aブロック

- ① 木梨・北條

(スペースフレンドクラブ)

- ② 三上・沼 (みずきりだな)

- ③ 小林・高橋 (FCJUIC)

AB1ブロック

- ① 松井・山際 (FCJUIC)

- ② 河村・馬場 (エリア22)

- ③ 井村・春日 (ポピンス)

AB2ブロック

- ① 宍倉・渡辺 (ひまわり)

- ② 戸田・山本 (千葉敬愛高校)

- ③ 田辺・持田 (エリア22)

B1ブロック

- ① 川田・小城 (千葉敬愛高校)

- ② 秋葉・園部 (中央クラブ)

- ③ 清水・矢野 (フレンドリー)

B2ブロック

- ① 永澤・宗政 (かずさ)

- ② 阿部・原 (菊間卓球クラブ)

- ③ 伊藤・川田 (西小中台卓球部)

BCブロック

- ① 長谷川・小坂 (和)

(ラップパ)

- ② 堀部・金本 (ひまわり)

- ③ 土屋・鈴木 (ベルダム土気)

C1ブロック

- ① 立野・小坂 (博) (ラップパ)

- ② 浅村・黒田 (千葉敬愛高校)

- ③ 高橋・櫻内 (西小中台卓球部)

C2ブロック

- ① 小嶋・小嶋 (レジェンド)

- ② 小林・縄 (かずさ)

- ③ 山崎・山口 (クローバー)

C3ブロック

- ① 福本・八代 (塚田卓球クラブ)

- ② 今松・大家 (ウイング)

- ③ 森田・板倉 (茂原クラブ)

女子

A1ブロック

- ① 高橋・須藤 (富津クラブ)

- ② 福島・芳村 (FCJUIC)

- ③ 岡田・小川 (レジェンド)

ABブロック

- ① 五十嵐・五十嵐 (チャチイ)

- ② 高橋・松村 (ひまわり)

- ③ 二見・三島 (なのはな君津)

B1ブロック

- ① 松崎・加藤 (さくらんぼ)

- ② 荒川・前田 (菊間卓球クラブ)

- ③ 岩野・隅田 (かずさ)

B2ブロック

- ① 佐久間・神田 (フレンドリー)

- ② 中尾・徳永 (さくらんぼ)

- ③ 牧戸・木村 (クローバー)

B3ブロック

- ① 不破・石寺 (大当会)

- ② 伊藤・油田 (西小中台卓球部)

- ③ 堀山・尾谷 (スーパール)

- ① 白井・鈴木 (真)

(フアニーフレズ)

- ② 郷内・田丸 (かずさ)

- ③ 樺澤・佐藤 (初) (卓球アリス)

C1ブロック

- ① 平沢・寒川 (ポピーズ)

- ② 中根・大林 (八千代こまち)

- ③ 鬼原・徳益 (茂原レディース)

C2ブロック

- ① 高山・長嶋 (白ゆりクラブ)

- ② 伊藤・中島 (ひまわり)

- ③ 松村・関 (茂原クラブ)

- ④ 笹川・牧野 (富津クラブ)

- ② 朝生・渡部 (茂原レディース)

- ③ 中谷・芝崎 (ひまわり)

C4ブロック

- ① 君塚・般若 (さくらんぼ)

- ② 高須・麿島 (ベルダム土気)

- ③ 松島・有原 (アップル)

C5ブロック

- ① 関根・重永 (八千代こまち)

- ② 湊崎・前田 (ウイング)

- ③ 高橋・桐原 (ルピナス)

C6ブロック

- ① 大竹・石渡 (かずさ)

- ② 宮田・菅原 (ブルーコスモス)

- ③ 宿野部・崎田 (クローバー)

3人以上で楽しむチームプレー

「リレー卓球」を開催

新潟・長岡

新潟県長岡市で一風かわった卓球大会が開催されました。スポーツ連盟新潟卓球協議会が5月27日に開いた「リレー卓球」です。

3人以上でチームを組むリレー卓球は、失点したときと連続で3ポイントを取ったときに選手が交代します。男女に区別なく、10代から80代まで幅広い年連層から67チーム200人を超える愛好者が参加しました。

リレー卓球はアトディレクターで卓球愛好者の浅葉克己さんが考案し、長岡市の雪祭りなどで試合を行いました。そこに参加したスポーツ連盟新潟卓球協議会の

田中さんが浅葉さんと意気投合、「これを普及しない手はない」と、本格的な大会を開いたのです。

田中さんは「強い人とそうじゃない人がいっしょにできるのが魅力。スポーツ連盟の新しい種目として、普及していきたい」と今後を展望しました。

この大会は、4月に完成した長岡市の公共連合施設「アオーレ長岡」の記念行事として、同市の助成事業として採用されたものです。この日は、体育館に隣接する広場にも自由に使える卓球台を置き、親子連れなど約300人が卓球を楽しみました。